



介護サービスの利用状況

訪問介護の利用者数が最も多いのは80～89歳

厚生労働省は、「平成27年介護サービス施設・事業所調査」の結果を取りまとめました。調査対象は、介護保険制度におけるすべての施設・事業所（介護保険施設、居宅サービス事業所など延べ37万5,220か所。訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、医療施設がみなしで行っている訪問看護・通所リハビリテーションは除く）で、平成27年10月1日現在の状況を調査しています。

介護サービスの事業所数は、訪問介護が34,823事業所（前年比912増）、

通所介護が43,406事業所（同1,746増）です。介護保険施設は、介護老人福祉施設が7,551施設（同302増）、介護老人保健施設が4,189施設（同93増）、介護療養型医療施設が1,423施設（同97減）となっています。

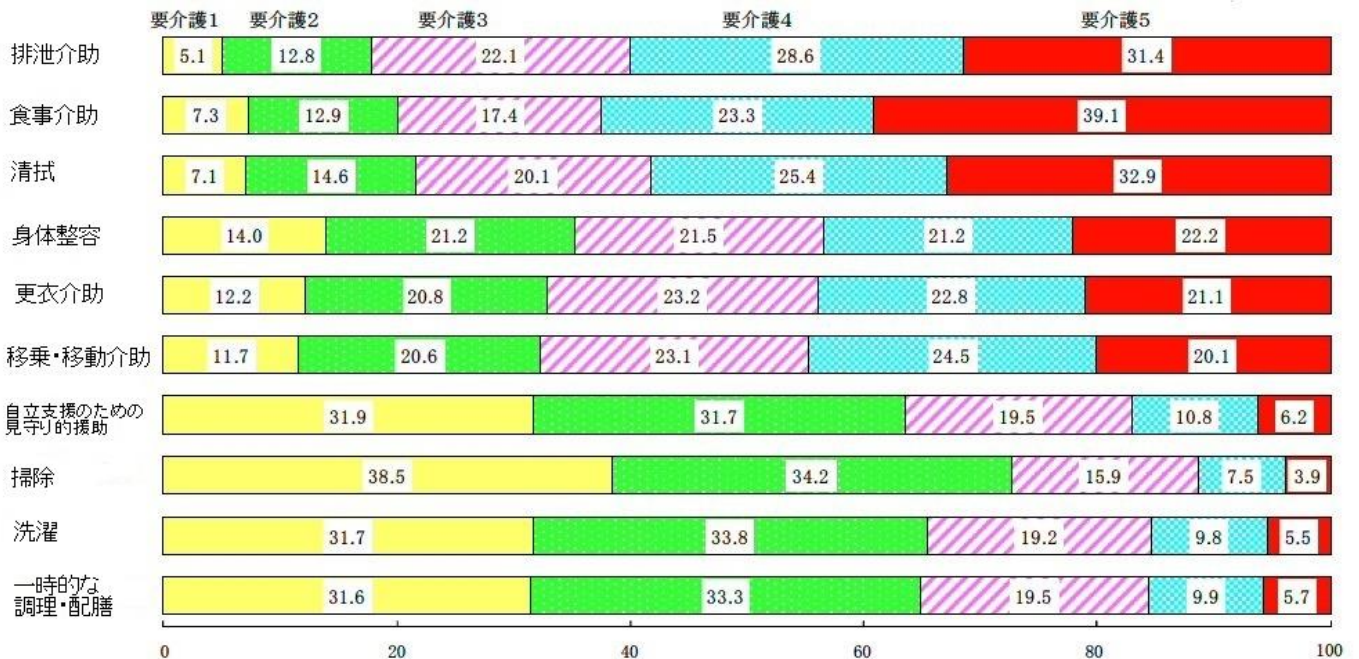
施設・事業所が提供する介護サービスを平成27年9月中に利用した人について、1人当たり利用回数をサービスの種類別でみると、「訪問介護」が18.4回（前年18.3回）、「小規模多機能型居宅介護」が34.4回（同32.0回）でした。

訪問介護の利用者数の性別構成割合は、男性が31.8%、女性が68.0%となっており、年齢階級別では、いずれも80～89歳が最も多く、次いで男性は70～79歳、女性は90歳以上が多くなっています。

その提供内容は、「排泄介助」「食事介助」といった身体介護サービスでは要介護度の高い利用者の占める割合が多く、「掃除」「洗濯」といった生活援助サービスでは要介護度の低い利用者の占める割合が多くなっています。介護保険施設のうち、個室の割合が最も多いのは介護老人福祉施設の72.5%（同70.3%）でした。

訪問介護の利用者数の性別構成割合は、男性が31.8%、女性が68.0%となっており、年齢階級別では、いずれも80～89歳が最も多く、次いで男性は70～79歳、女性は90歳以上が多くなっています。

要介護度別訪問介護利用者数の構成割合（複数回答）



注:利用者1人に対し、1日に2回以上訪問した場合は、最期に訪問したときの状況を示す。

厚生労働省「平成27年介護サービス施設・事業所調査の概況」より

AIG富士生命保険株式会社

〒105-8633 東京都港区虎ノ門4-3-20  
神谷町MTビル